補足資料

**平成26事業年度の業務実績報告書　小項目２番の評価について**

(呼吸器・アレルギー医療センター　役割に応じた医療施策の実施及び診療機能の充実)

**年度計画目標値設定した項目の達成状況**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 単位 | 平成２６年度目標 | 平成２６年度実績 | 目標に対する増減率 | 目標対比評価 |
| 在宅酸素療法患者数（年度末） | 人 | 320  | 282  | 88.1% | Ⅱ |
| 同新規患者数 | 人 | 130  | 105  | 80.8% | Ⅱ |
| 広範性／難治性アトピー性皮膚炎患者数 | 人 | 4,000  | 3,120  | 78.0% | Ⅱ⇒Ⅲ相当 |
| 食物チャレンジテスト実施件数 | 件 | 1,300  | 1,310  | 100.8% | Ⅲ |
| 肺がん新入院患者数 | 人 | 1,400  | 1,273  | 90.9% | Ⅲ |
| 肺がん手術件数 | 件 | 140  | 166  | 118.6% | Ⅲ |

**○　補足説明概要**

* 広範性／難治性アトピー性皮膚炎の患者数減少については、第１回委員会での説明で、Ⅱ評価相当の実績値ながら、重症例等への診療状況からⅢ評価相当の取り組みであるとご理解いただけたと考えている。
* よって、年度計画目標値としてはⅢ評価が４項目、Ⅱ評価が２項目となり、目標設定項目の過半数を占めている。
* 呼吸器・アレルギー医療センターの年度計画には、これら６項目の数値目標以外に、数値目標の設定が困難な医療施策（結核・感染症、周産期医療など）の提供も位置づけているところ。
* 結核・感染症については、多剤耐性結核患者への対応をはじめ、結核医療を適切に実施したほか、平成２６年度には感染症病床を開設し、患者の受入に備えてマニュアルや医療機器を整備する等、大阪府からの要請に応えたと考えている。
* 周産期医療についても、周辺地域における分娩取扱い施設の相次ぐ休廃止をカバーし、年間９００件を超える分娩を扱った。
* また、安全・安心な周産期医療を提供するためＮＩＣＵを設置するなど、地域のニーズに応えている。
* これらを総合して考えると、呼吸器・アレルギー医療センターに期待されている役割については、概ね果たすことができたと考えており、自己評価においてⅢ評価が妥当と判断した。